



岩手県立盛岡峰南高等支援学校

～生きがいある豊かな生活の実現～

HP校長挨拶

本校は、平成10年4月1日に県内初の高等部単独校として開校し、今年度26年目を迎えました。教育理念「生きがいある豊かな生活の実現」のもと、様々な活動に取り組んでいます。

本校には、生活科学科、農産技術科、加工生産科、流通・サービス科の4つの専門学科があり、共通科目を基礎とし、専門的な学習に励んでいます。各学科の専門的な学習をとおして「働く力」を身につけ、就労して社会に貢献する人材の育成を目指しています。

また、人生を豊かに生きるための活動も重視しています。スポーツや文化活動の大会、職業に係る技能競技大会などに参加し、真剣にかつ楽しく取り組むことを体験しています。

令和4年度は全国障害者スポーツ大会に5名が出場を果たし、全国障がい者技能競技大会にも県大会を勝ち抜き1名参加いたしました。また、将棋同好会で初段を獲得する生徒がでるなど、活躍しています。

本校は県内各地から生徒が集まっており、自宅を離れ寄宿舎で共同生活を行うことで大きな成長を遂げています。

今年度は、新入生28名を迎え、91名の全校生徒が、これまで卒業生が築いてきた伝統を継承し、明るく元気に学校生活を送っています。

校長 川崎 広幸